

組織

会長	熊谷 留美子	(太田東小学校)			
副会長	菅原 靖	(中仙小学校)	永田 縁	(南外小学校)	
監事	三浦 典子	(大曲小学校)	新目 麻衣子	(角館中学校)	
研究部	菅原 久実	(美郷中学校)			
幹事	渡邊 真理子	(大曲中学校)	佐藤 好一	(仙北中学校)	
	三浦 里子	(大曲小学校)	渋谷 千里	(大曲西中学校)	
	田中 真二郎	(西仙北中学校)	菅原 久実	(美郷中学校)	

主な事業

郡市教育研究会総会
決算報告と予算決定、研究テーマ、活動計画、
役員の決定 ※紙面決議

第62回秋田県児童生徒美術展
地区審査会及び冬季研修会 12月3日
第52回大曲仙北児童生徒美術展
しゅしゅえっとまるしえ
12月4日～1月14日 (学年入替制)

令和3年度授業研究会
(令和4年度研究大会に向けて事前研修を兼ねる)
11月1日大仙市立大曲小学校1年・4年
11月30日 大仙市立大曲中学校2年

大曲仙北造形教育研究会第1回研究推進会議
10月19日

研究会の記録

●研究テーマ「思い豊かで楽しくてたまらない造形教育を求めて」

研究の重点

- 子どもが自分で表したいこと・考えたいことを見付けることができるようにする指導の手立て
- 子どもが学びを実感できるような指導と評価の手立て

●関連事業

・第62回秋田県児童生徒美術展地区審査会及び冬季研修会

昨年度は学年ごとに会場を分散し少人数で審査を行ったが、今年度は感染予防対策を講じ、例年美術展を行っている会場を借りて一斉に審査を行うことにした。「冬季研修会」として多くの会員が参加した。審査基準を踏まえながら、日常生活の中に美を見出す視点や材料の使い方に意図が感じられる、思いや意図を大切にしながら制作していることが感じられるなど、作品を基に話し合うことにより、見方や感じ方を深めることができた。

・第52回大曲仙北児童生徒美術展

本美術展は例年、平面、立体、自由の3部門を設け、募集した多くの作品を一挙に展示する形で開催してきたが、昨年度は世情を鑑み中止した。しかし今年度は、コロナ禍においても児童生徒が互いの作品を鑑賞し、学び合う機会がほしいと考え、募集する部門や作品数を制限し、展示期間に学年入れ替え制を導入するなどの感染予防対策をしながら実施した。

・令和3年度授業研究会

令和4年度「秋季研究会」会場校の、今年度の計画訪問を機会に、指導案検討会や研究協議にも会員が参加する形で授業研究会を行った。新学習指導要領を踏まえた題材設定やねらい、学習評価について教科の枠を超え学び合うことができた。学びを共有し、来年度の研究につなげていきたい。